

**製品名: TCAM2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18719**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	25kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TICAM2 TIRAP3 TIRP TRAM
別名	
遺伝子 ID	100302736.0
SwissProt ID	Q86XR7
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

**背景**

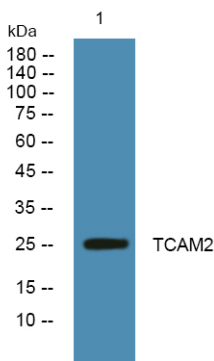
TIRP は、Toll 受容体シグナル伝達に関与する Toll/インターロイキン-1 受容体 (IL1R; MIM 147810) (TIR) ドメイン含有アダプタータンパク質です (TLR4; MIM 603030 を参照)。[OMIM 提供、2004 年 4 月], ドメイン: TIR ドメインは TRAF6 との相互作用を媒介

します。機能: LPS に対する自然免疫応答中に MYD88 非依存性経路を制御するために、LPS-TLR4 シグナル伝達で機能します。また、IL1 誘導性 NF- $\kappa$ B 活性化にも関与し、IRAK1、IRAK2、TRAF6、および IKKB の上流で機能します。TLR4 と TICAM1 を物理的に橋渡しし、LPS-TLR4 シグナルを TICAM1 に機能的に伝達します。PTM: ミリスチル化。効率的なシグナル伝達を開始する能力に不可欠な膜結合に必要です。PTM:LPS に応答して PKCE によってリン酸化されます。リン酸化はその機能に不可欠です。リン酸化されると膜から枯渇します。類似性:EMP24/GP25L ファミリーに属します。類似性:1 つの GOLD ドメインを含みます。類似性:1 つの TIR ドメインを含みます。細胞内局在:ミリスチル化の結果として細胞膜に局在します。Ser-16 のリン酸化は膜からの枯渇につながります。サブユニット:ホモ二量体。LPS に応答して TLR4、TICAM1、IRF3、および IRF7 と相互作用します。IL1R1、IL1RAP、IRAK2、IRAK3、および TRAF6 と相互作用します。IRAK1 および IRAK4 のタンパク質キナーゼ不活性変異体と相互作用します。組織特異性:脾臓、前立腺、精巣、子宮、小腸、結腸、末梢血白血球、心臓、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、膵臓で発現します。、

## 研究分野

有料道路のような;

## 画像データ



K562 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、TCAM2 ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩